



安全安心だより No.8

～生徒の登下校の安全・安心な通学に御協力を！～
 (中学生の交通事故の現状)

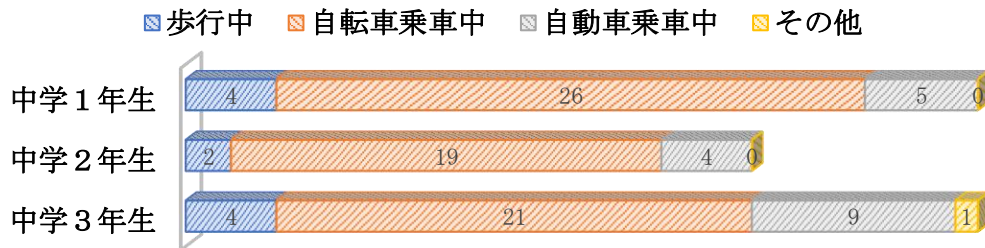
教育支援センターでは、松山市の中学生の交通事故防止に関する情報をお知らせします。

松山市内で発生した中学生の交通事故を分析しました。

※ 交通事故統計（愛媛県警察提供、平成30年から令和4年の累計）による分析。

※ 校区内の事故情報については、愛媛県警察のホームページ⇒各部門⇒交通部⇒交通事故マップで、ご確認ください。

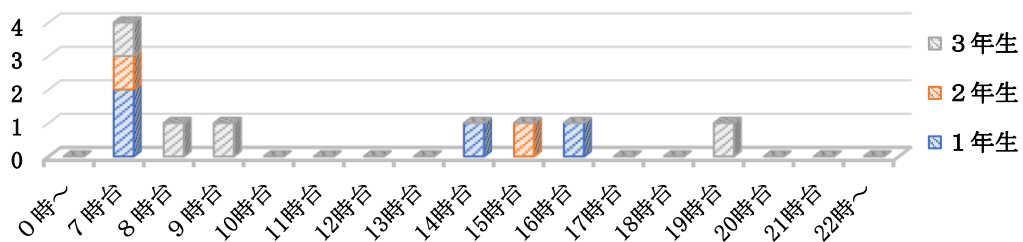
1 学年別・状態別死傷者数（中学生）



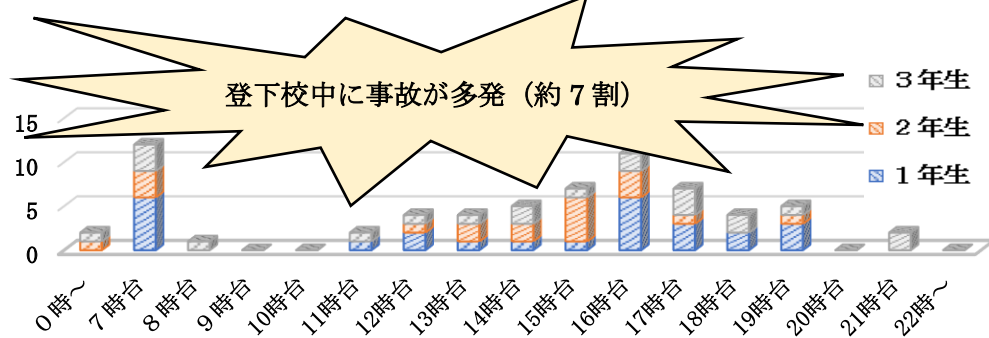
学年別にみると、中学1年生、3年生が35人、2年生が25人です。

通学手段別にみると、自転車乗用中の事故が圧倒的に多く、全体の約7割を占めています。歩行中の交通事故死傷者は少ないものの、登下校中に集中している。

2 歩行中の時間帯別死傷者数（中学生）



3 自転車乗用中の時間帯別死傷者数（中学生）



登下校中に事故が多発（約7割）

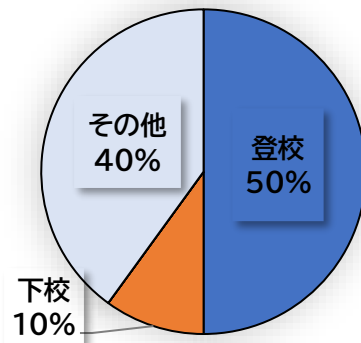
（7～8時台）13人 （15～19時台）29人

登校時間帯（7～8時台）と下校時間帯（15～19時台）に多発しています。

登下校時間帯の事故（自転車乗用中）の死傷者数は、全体の約7割を占めています。

※ 登下校時間帯の見守り活動が必要です。

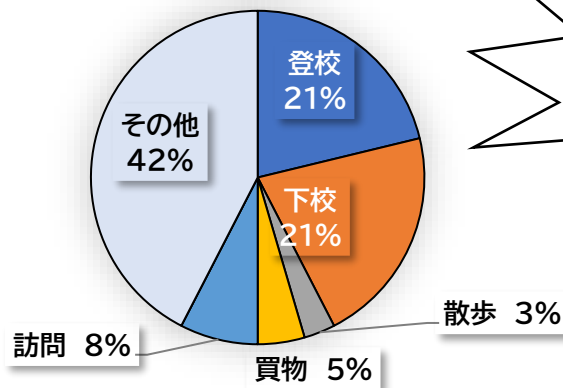
4 歩行中の通行目的別死傷者数 (中学生)



登下校中が全体の
6割！！



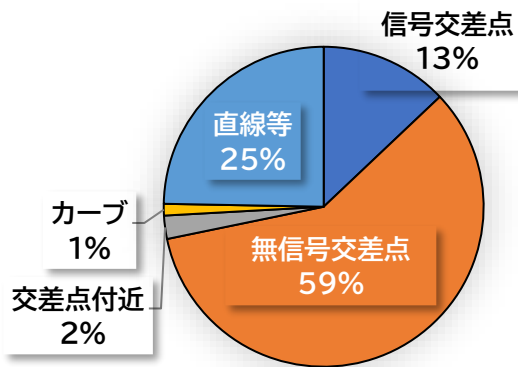
5 自転車乗用中の通行目的別死傷者数 (中学生)



登下校中が全体の
約4割弱(42%)



6 道路形状別事故発生状況 (中学生)



無信号交差点で全
体の約6割(59%)



【お願い】 登下校時での交通事故防止について

以上の交通事故の分析結果を踏まえ、登下校時の交通事故が多発していること、また信号機のない交差点で事故が多発していることがわかります。

地域の皆様には、登下校時の見守りに協力いただき、中学生を交通事故から守っていただけたらと思います。

～「子ども安全安心対策推進事業」に関するお問合せ等は～
 教育支援センター事務所（安全・安心担当）
 電話：089-943-3205 まで